



茨城県留学生親善大使の任命と交流推進

公益財団法人 茨城県国際交流協会

事務局長 鹿志村 浩行

発表の流れ

1. 公益財団法人 茨城県国際交流協会の紹介
2. 茨城県留学生親善大使について
3. 国際理解教育講師等派遣事業
(ワールドキャラバン) について
4. クエスト茨城留学生研修について

公益財団法人 茨城県国際交流協会の紹介

目的

- 洗練された国際化社会を目指します。
- 外国の人々とふれあい、共に生きる社会を目指します。
- 外国の人々にも住み良い社会を目指します。
- 平和で豊かな地球の未来に貢献します。



共に目指す多文化共生社会づくり

(1) 外国人が安心して生活できる環境の整備

① コミュニケーション支援

- ・ ホームページやフェイスブック、外国人支援冊子など多様な広報媒体による9言語での生活情報等の提供
- ・ 外国人の日本語学習の支援のための日本語教室支援

② 外国人相談体制の充実

- ・ 外国人相談センターでの9言語による相談対応
- ・ 休日無料法律相談の実施
- ・ 市町村及び地域のボランティア等を対象とした資質向上と情報交換のための研修会開催など

③ 多文化共生のためのサポーターバンクの運営

- ・ 外国人住民を支援する語学サポーター等の登録、活用

④ 災害時・緊急時の在住外国人支援体制の充実・強化

- ・ 防災訓練への外国人の参加促進
- ・ 広域での連携による災害時の支援体制の整備
- ・ 多言語での外国人医療サポートの実施など

(2) 外国人による地域活動の推進

① 在住外国人や留学生の地域活動への参画拡大

- ・ 外国人自身によるイベントや講座等、地域活動への参加促進
- ・ 留学生や本県在住経験のある外国人による地域の情報発信等の活動推進

グローバル交流の推進

(1) 国際活動の情報の提供

- ① 情報提供等シンクタンクとしての役割強化
 - ・ 機関誌「ふれあい茨城」の発行
 - ・ ホームページでの情報提供
 - ・ インターナショナルライブラリーの運営

(2) 国際交流・協力の推進

① 県民の国際交流活動の推進

- ・ 国際交流・協力ネットワーク会議及び市町村協会連絡会議等の開催
- ・ イベントや地域活動等への技能実習生や外国人の参加支援と交流機会の提供
- ・ 茨城県国際交流協会事業ボランティアの登録・活用
- ・ ボランティア活動室の運営及び研修室の貸出し

② 国際協力活動の推進

- ・ 青年海外協力隊、国際協力への参加促進
- ・ 義援金・書き損じはがき等の募集

(3) 産業のグローバル化への支援

① 企業の海外展開等への協力

② 茨城の魅力発信

- ・ 多文化共生サポーターを活用した情報発信

グローバル社会へ向けた人づくり

(1) 国際理解を推進するための事業実施体制の整備

① 県や関係機関との横断的連携体制の整備

- ・ 茨城県国際理解教育推進協議会の設置
- ・ 茨城県留学生親善大使の任命
- ・ 国際理解教育研修会の実施
- ・ 国際理解教材収集・貸出しの実施

(2) 相互理解・国際理解の推進

① 県民の国際感覚醸成

- ・ ワールドキャラバン国際理解教育講師等派遣事業
- ・ 外国人による日本語スピーチコンテスト
- ・ 世界文化セミナーの開催

② 世界で活躍する人材の育成

- ・ 海外研修の実施
- ・ 高校生のための地球市民講座の開催
- ・ 日本発／世界発：青年のメッセージ
- ・ 日本人学生、外国人留学生等を対象としたインターンシップ等の受け入れ

③ 外国人留学生等の多様な社会体験機会の提供

- ・ クエスト茨城留学生研修事業
- ・ 茨城ふるさとファミリー事業

令和元年度
茨城県留学生親善大使任命式

公益財団法人 茨城県国際交流協会 共催・茨城県



茨城県留学生親善大使

任命式概要

- 平成15年度から、県内の留学生の方と県民の皆さんが国際交流し相互理解を深める場を提供することを目的として「留学生親善大使」制度を実施。親善大使の方々は、ワールドキャラバン等の事業で県内の学校や国際交流事業等に派遣される。
- 応募のあった留学生親善大使を任命すると同時に、他大学の留学生や大学関係者と一堂に交流する機会として任命式を設けている。
- 任命式では、先輩留学生親善大使による事例発表や茨城県在住外国人からワールドキャラバンに行くときのアドバイスなどをうかがう。



任命式会場の様子



理事長より任命証を授与される
茨城県留学生親善大使



先輩留学生親善大使による事例発表



立食形式の交流会の様子

成果

- 2019年度は19か国85名の茨城県留学生親善大使を任命することができた。
(出身国内訳：アジア11か国、ヨーロッパ4か国、アフリカ2か国、中南米1か国、中東1か国)
- 任命された茨城県留学生親善大使はワールドキャラバンを中心に母国文化紹介をしたが、留学生シンポジウム（日本発/世界発：青年のメッセージ）での高校生が海外に目を向けるメッセージ発表など、様々な機会でも活躍してもらった。

課題

- グローバル化社会において、教育現場などからあまり馴染みがない国の講師をリクエストされることが多々ある。
⇒ より多様な国籍の親善大使を任命できるよう、留学生が集まるイベント等で事業の周知を積極的に行う。



国際理解教育講師等派遣事業（ワールドキャラバン）

概要

- 平成12年度から実施している事業で、県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、生涯学習関連施設等に留学生を講師として派遣し、参加者が異文化に触れ国際理解を深める機会を提供する。
- 講師派遣期間は例年9月から2月までの6ヶ月間だが、期間外であっても条件付きで派遣は行っている。
- 各団体から要請があれば、活動内容や授業の進行などを企画するコーディネーターを外国人講師とともに派遣し、講師出身国の様々な文化等を紹介するだけでなく、参加者が外国人と直接触れ合える機会を積極的に設定する。

令和元年度ワールドキャラバン実施校／団体一覧表

No.	派遣先	開催日	No.	派遣先	開催日
1	那珂市国際交流協会 (1/3)	令和1年5月18日	33	取手市立藤代南中学校	令和1年11月27日
2	牛久市国際交流協会 (1/2)	令和1年5月31日	34	日立市立滑川小学校	令和1年11月29日
3	メサフレンドシップ	令和1年6月18日	35	北茨城市立磯原中学校	令和1年11月29日
4	TJS東海村日本語支援グループ	令和1年6月22日	36	茨城県立友部東特別支援学校	令和1年12月3日
5	水戸市立浜田小学校(1/2)	令和1年9月5日	37	茨城県立玉造工業高等学校 (2/2)	令和1年12月3日
6	水戸市立浜田小学校(2/2)	令和1年9月10日	38	茨城県立大子特別支援学校	令和1年12月4日
7	茨城県立玉造工業高等学校 (1/2)	令和1年9月12日	39	日立市立坂本中学校	令和1年12月10日
8	茨城県高等学校国際教育研究協議会	令和1年9月12日	40	茨城県立下妻特別支援学校	令和1年12月12日
9	神栖市立深芝小学校	令和1年9月20日	41	清真学園高等学校・中学校	令和1年12月14日
10	城里町立石塚小学校	令和1年9月25日	42	那珂市国際交流協会 (2/3)	令和1年12月14日
11	ひたちなか市立那珂湊第三小学校	令和1年9月25日	43	茨城県立勝田特別支援学校	令和1年12月20日
12	北茨城市立関本小学校	令和1年9月27日	44	いばらき子ども大学実行委員会	令和1年12月26日
13	筑西イングリッシュアイランド	令和1年9月28日	45	取手市立寺原小学校	令和2年1月15日
14	石岡市立瓦会小学校	令和1年10月4日	46	水戸市立稲荷第二小学校	令和2年1月15日
15	土浦市立東小学校	令和1年10月8日	47	日立市立坂本小学校	令和2年1月21日
16	つくば国際大学高等学校	令和1年10月8日	48	茨城県立美浦特別支援学校	令和2年1月23日
17	医療法人 鶯会	令和1年10月17日	49	つくば市立竹園西小学校	令和2年1月23日
18	つくば市立葛城小学校	令和1年10月23日	50	守谷市立郷州小学校	令和2年1月24日
19	水戸市立石川小学校	令和1年10月26日	51	愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校	令和2年1月28日
20	つくば開成高等学校	令和1年10月28日	52	牛久市国際交流協会 (2/2)	令和2年1月28日
21	北茨城市立大津小学校	令和1年11月5日	53	北茨城ユネスコ協会	令和2年2月2日
22	日立市立櫛形小学校	令和1年11月6日	54	茨城県立内原特別支援学校	令和2年2月6日
23	茨城大学教育学部附属特別支援学校	令和1年11月6日	55	古河市立古河第六小学校	令和2年2月7日
24	茨城県立取手松陽高等学校	令和1年11月8日	56	那珂市国際交流協会 (3/3)	令和2年2月8日
25	茨城県立古河中等教育学校	令和1年11月14日	57	つくば市立前野小学校	令和2年2月12日
26	つくば市立九重小学校	令和1年11月14日	58	茨城県立牛久栄進高等学校	令和2年2月14日
27	桜川市立岩瀬西中学校	令和1年11月14日	59	茨城県立荃崎高等学校	令和2年2月14日
28	古河市立釈迦小学校	令和1年11月18日	60	国際交流ボランティアネットワークさくら	令和2年2月15日
29	八千代町立下結城小学校	令和1年11月19日	61	水戸英宏中学校(2/2)	令和2年2月21日
30	茨城県立伊奈特別支援学校	令和1年11月21日	62	牛久市立奥野小学校	令和2年2月21日
31	水戸英宏中学校(1/2)	令和1年11月22日	63	茨城県立土浦特別支援学校	令和2年2月27日
32	茨城県立日立第一高等学校	令和1年11月25日			



児童からあやとりを教わる中国人留学生



民族衣装について紹介するウクライナ人留学生



児童と一緒に給食を取る
インドネシア人留学生



母国の紹介をするベトナム人留学生

成果

- 中島財団助成を得られたことにより、独自で予算が捻出できない学校でもワールドキャラバンを実施することができ、講師派遣申請のあったすべての学校・団体に講師を派遣することができた。
- 外国人講師が母国紹介をするだけでなく、児童生徒が日本文化を紹介することで、異文化理解並びに交流が促進された。

課題

- ワールドキャラバン申請件数の減少
- 茨城県留学生親善大使の国籍のバラエティーの乏しさ、
講師としての質のばらつき
- 外国人講師だけでなく、日本人講師（NGOや民間交流団体）の活用
- ファシリテーター及びコーディネーターの新規登録及び育成

クエスト茨城
留学生研修



概要

- 茨城県への理解を深め、第二のふるさととして親しみをもってもらう目的としている。
- 茨城県留学生親善大使を対象に県内の企業や文化施設等を巡るバスツアーを夏と秋の2回実施した。



コーヒーの焙煎施設を見学する
茨城県留学生親善大使



水族館でバックヤードを見学する
茨城県留学生親善大使



つくばエキスポセンター内の展示物を体験する茨城県留学生親善大使



株式会社カスミの本社で、会社説明と外国籍社員の就職経験の話を聞く茨城県留学生親善大使

成果

- 実施費用には、交通費の他、施設入場料、昼食代など費用がかさむため、中島助成金が得られたことで、留学生に対し観て・触って・味わうことの3拍子をそろえることができ、留学生が多く学びと喜びを感じ取ることができた。

課題

- 単なる観光ツアーにせず、留学生の要望を聞き、社会情勢を踏まえながら企画・実施に取り組む。
- ⇒ 留学生が現地体験をすることができ、また本県にとってもメリットがある企画を考える。

ご清聴ありがとうございました
